

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-2-2		事業名	風力発電事業推進
担当	環境局環境都市推進部エコエネルギー推進課 丸岩 Tel 211-2872			
全体計画				
事業内容	札幌市への再生可能エネルギー導入促進を目的に、民間事業者の風力発電施設の建設に対し、用地の調整など必要な協力をを行い、市域における風力発電事業の実現を目指す。		＜年度別の事業内容＞	
			<p>【平成19年度】 風力発電事業の実施を前提とした実施事業者を選定</p> <p>【平成20年度】 実施事業者による事前調査と、北海道電力の風力発電募集への応募</p> <p>【平成21年度、22年度】 風力発電の募集に採択された場合は引き続き事前調査と許認可手続きを進め、平成24年完成をめざす。</p>	
事業内容・量・場	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<p>風力発電事業の実施を前提に、実施事業者を公募し、応募事業者から事業計画の提案を受け、内容を審査し実施事業者を選定した。 選定された事業者は、平成19年度より現地において事業実施に必要な事前調査等を実施している。</p>		<p>風力発電事業の実施を目指し、事業実施主体となる事業者や、関連機関と調整を進めた。また、北電(株)の風力発電の募集(送電系統との接続可能量の当面の上限30万Kwが設定)に事業者が応募した。</p>	
事業内容・規模・件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	<p>○風力発電事業を行うことを目指し、事業実施の主体となる事業者や、関連機関と調整を進めた(平成22年3月31日までであった、事業調査及び募集枠への応募に係る協定を平成23年3月31日まで延長)。</p>		/	

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-2-2			事業名	風力発電事業推進		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)	
[風力発電]事業主体となる事業者の選定	-	選定	/	/	/	選定 (19年度)	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 本市と連携して事業を実施する事業者の募集と、その募集結果について、ホームページによる公表をおこなった。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 事業主体となる民間事業者と協定を結び、事前調査等は事業者の費用負担で行っている。 [人材協力] 上記関係により人的な協力もある。 [情報協力] 該当なし [その他の協力] 該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p>							
評 価 (成 果)			課 題				
○風力発電事業の主体となる事業者を選定した。			<p>○風力発電導入のために選定された事業者は、現地調査及び事業調査を行った結果、事業実施が可能と判断したが、北電株の風力発電募集に応募し、抽選の結果、交渉権を得なければ、事業を行うことができない。</p> <p>○札幌市手稲区近隣の小樽市銭函風力発電事業は、補助金が採択さされるなど、事業は決定しているが、一部の住民から低周波騒音に関する健康被害の懸念等の声が上がっている。</p>				
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向							
<p>○全国的に風力発電による、低周波騒音等の健康被害が報告されており、これを受け政府は風力発電事業を環境影響評価法対象とする方向で動いている。環境省は低周波騒音の健康被害との因果関係等の調査を4年かけて行うとのこと。調査結果が待たれるところである。</p> <p>○小樽市銭函風力発電事業には、一部の住民から低周波騒音に関する健康被害の懸念等の声が上がっていることもあり、銭函風力発電が建設されて本格稼働後の状況も含め見極める必要がある。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-2-2			事業名	風力発電事業推進				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	—	—	—	—	—				
	財源内訳									
	国・道支出金					0				
	市の債					0				
予算	事業費	2,000	500	450	0	2,950				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
実績	事業費	1,076	270	249	0	1,595				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0		0	0				
	市の債	0	0		0	0				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					—			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度] 執行額の節約に努め、予算に対し減額となった。										
[20年度] 執行額の節約に努め、予算に対し減額となった。										
[21年度] 執行額の節約に努め、予算に対し減額となった。										
[22年度]										